



地域金融機関と協調し、西日本最大規模でえのき茸を生産する 株式会社加藤えのきに対し、総額 19 億 5,000 万円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンへの取組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

商工中金（宮崎支店）は、株式会社加藤えのき（本社：宮崎県宮崎市、代表者：加藤 修一郎）に対し、総額 19 億 5,000 万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、宮崎銀行、鹿児島銀行、宮崎県農業協同組合、西日本シティ銀行、宮崎太陽銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、年間約 6,000 トンを出荷する西日本最大級のえのき茸生産事業者です。オートメーション化された工場で、培養から製造、梱包まで一貫し生産しています。

今回同社は、本シンジケートローンで調達する資金を活用し、同社として初めて県外（長野県上伊那郡宮田村）での製造拠点新設を計画しました。関東圏の市場に向けた供給体制を強化することで、事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、市場規模の大きい関東圏での製造拠点新設が必要と考え、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	19 億 5,000 万円（コミット型タームローン）
アレンジャー兼エージェント	商工中金 4 億円
参 加 金 融 機 関	宮崎銀行、鹿児島銀行、宮崎県農業協同組合、西日本シティ銀行、 宮崎太陽銀行 15 億 5,000 万円
契 約 締 結 日	2025 年 9 月 16 日

【株式会社加藤えのきの概要】

所 在 地	宮崎県宮崎市高岡町浦之名 4309 番地
代 表 者	加藤 修一郎
業 種	えのき茸 生産・販売
資 本 金	3,000 万円
従業員数	207 名（2025 年 3 月時点）
設 立	1989 年 7 月



【同社製品】